

# のぼこども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会  
のぼこども家庭支援センター  
横浜市港南区野庭町631  
発行責任者：高橋 智一

平成31年4月 第19号

のぼこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

## 日本晴れ

春は別れと出会いの季節です。卒業・卒園、入学・入園を経て子ども達もひと回り成長していく姿を感じます。新たな環境で、さまざまな経験を積み重ねていくことでしょう。自分を信じて、力強く一步一步進んで欲しい、きっと君たちならばできる、と心の中で声を掛けます。全ての子ども達が、雲一つない大空のように澄んだ気持ちで、その力を発揮して欲しい、より笑顔で日々を過ごして欲しいと改めて思います。のぼこども家庭支援センターは開所6年目となりました。今後とも関係機関の皆様のご協力のもと、子ども達が自分らしく笑顔で日々を過ごせるよう、地域の身近な相談窓口として職員一同取り組んでまいり所存です。今後ともよろしくお願ひいたします。

のぼこども家庭支援センター長



## 講演報告「がんばりすぎちゃうママ・パパへ～自分を大切にするためのレッスン」

講師：北村年子先生



2/6(日)に自己尊重トレーニング・トレーナー北村年子先生をお迎えして当センター地域交流室にて講演会を行いました。地域の子育て家庭をメインに28名の方が参加してくださいました。講演・ワークに参加くださった方は皆さん真剣に聞き入れ、「ありのままの自分を受け入れようと思った。」「自分に目を向けられた。」等の感想、アンケートの中には今後の希望として「本日の講演がよかったので他に思いつきません。」「北村先生の講演を何度でも聞きたい。」というステキなメッセージをたくさん頂きました。広報活動にご協力頂きました皆さま、ありがとうございました。第二弾も考えていきたいと思っています♪

## のぼこども地域交流事業 報告

### みんなのひろば 1月26日

1/26(土)に親子ふれあいひろばを開催、13組の親子が参加してくださいました。今回のミニ工作コーナーは、パーツを好きに配置できる、お庭のあるおうち作り。お庭に池を描いたり、おうちに窓を描いたり。自由に楽しんでいました。31年度も楽しいミニ工作を考えているので、お楽しみに！



子育て短期支援事業の様子を紹介(\*^\_^\*)

## のぼこども日記

のぼこども家庭支援センターには、プラレールがたくさん！大きなお部屋で線路を広げたり、リビングルームと隣の和室の2部屋つかってみたり・・・スケールの大きい遊び方ができるのでとっても楽しいと言ってくれます♪ お片付けもばっちり、素敵ですね♪



のぼこども家庭支援センター  
☎045-840-5092



## 絵本の紹介



### おはよう ぼくだよ

作：益田 ミリ  
画：平澤 一平  
偕成社 2012年1月

うさぎに「大きくなったら耳をつけたら？」ハリネズミから「大きくなったら背中にハリを付けたら？」と言われ、真似をするけど、鳥さんに笑われてしまったこぐま。「大きくなっても、ぼくなにもなれないよ。」とシクシク泣いていると、お日様に照らされて、体がホカホカ、自分の体から良いにおいがしてきます。こぐまはお父さんとお母さんがいる家に帰って、「僕の良いにおいかいで！」と抱きつきます。可愛い絵が印象的な絵本ですが、「ぼくは、ぼくでいいんだ。」という力強いメッセージが伝わってくる素敵な絵本です。

◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆  
月曜日から土曜日まで(祝日、年末年始除く)  
受付時間：9時～17時

